

漁船火災 沈没！ - 西日本防災システム

2013 10 03

10月3日午前8時20分頃、静岡県の浜名湖沖合約20kmの遠州灘で操業していた、愛知県蒲郡市の蒲郡漁協西浦支所所属の沖合底引き網漁船「寿丸」(19トン)から第4管区海上保安本部に「機関室から火災発生」と通報があったそうです。

鳥羽海上保安部によりますと、船員らは消火器などで消火活動を行っていましたが、まもなく火が船全体に延焼したため船長(54)ら全船員7人は海へ飛び込んだそうです。通りかかった熊本県天草市の海運会社の貨物船が黒煙に気付き、午前9時頃、浮きや木材につかまっていた全員を全員救助したそうです。この火災、事故によるけが人などはなかったそうです。

午前10時頃、現場に到着した巡視船が寿丸に放水による消火活動を続けましたが、午前11時半頃、沈没したそうです。船舶燃料が長さ約1.3キロ、幅約200メートルにわたり流出し、同保安部などが除去作業を行っているようです。

乗組員は、「機関室から煙が出ていて、ハッチを開けたら燃え広がった」などと話していて、詳しい出火原因を調べているそうです。船は沈没してしまいましたが、皆さんご無事で何よりでした。



西日本防災システム

NISHINIHON BOHSAI SYSTEM Co., Ltd



弊社top pageへ 